利根川

「令和の大改修」始動

～気候変動に負けない利根川を地域と共に～



令和元年10月13日
東武日光線利根川橋梁

カスリーン台風の悲劇を２度と繰り返さないよう
「河川事業」　＋　「ダム等の上流域対策」で
利根川を気候変動に負けない河川に大改修します

Reiwa Renewal

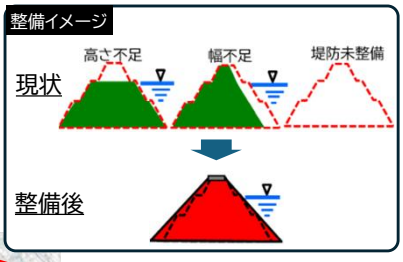
令和の大改修

for the Tone River System

「令和の大改修」（利根川中流部）

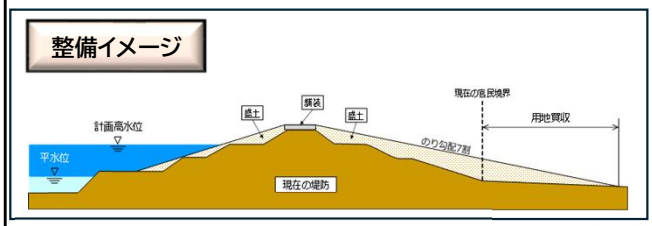
利根川中流部堤防整備

利根川中流部の左岸堤防等において決壊が発生した場合、区間によっては湛水深が深く、多数の人命が危険にさらされるなど、地域への甚大な被害が想定されます。
このため、**堤防の嵩上げ**や**拡幅**、**河道掘削**を行い、治水安全度の向上を図ります。

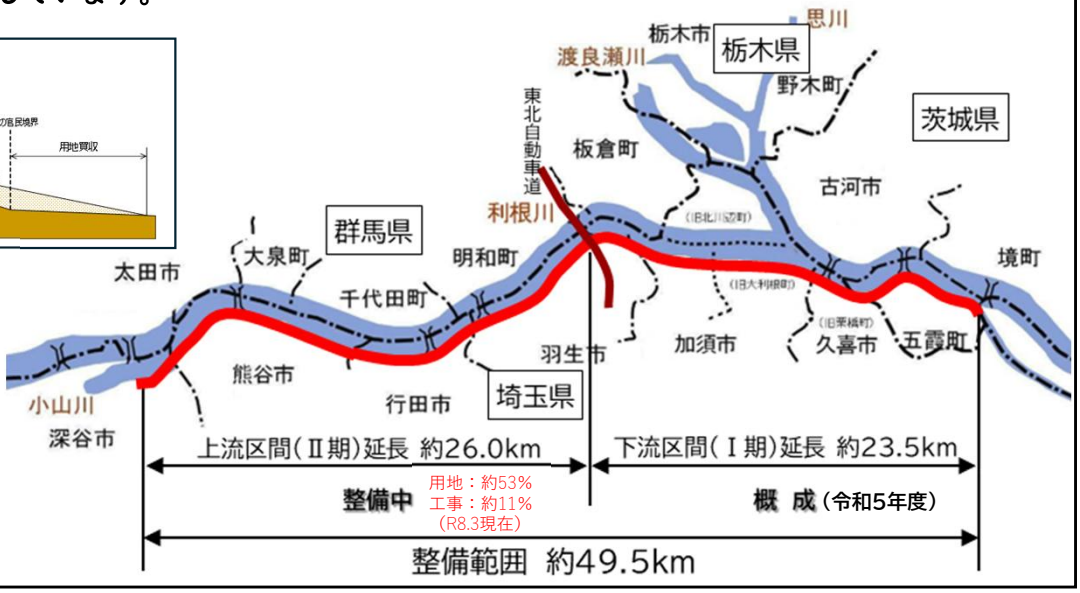


首都圏氾濫区域堤防強化対策

利根川中流部の右岸堤防において決壊が発生した場合、 その氾濫流は東京都内まで達することが予想されており、この氾濫流がもたらす広範囲の壊滅的な被害や、首都機能の麻痺による影響は全国に及ぶ恐れがあります。
このため､堤防の断面を拡幅し、洪水時の水の浸透に対する安全性を向上させる 「首都圏氾濫区域堤防強化対策」を平成16年（2004年）から推進しています。





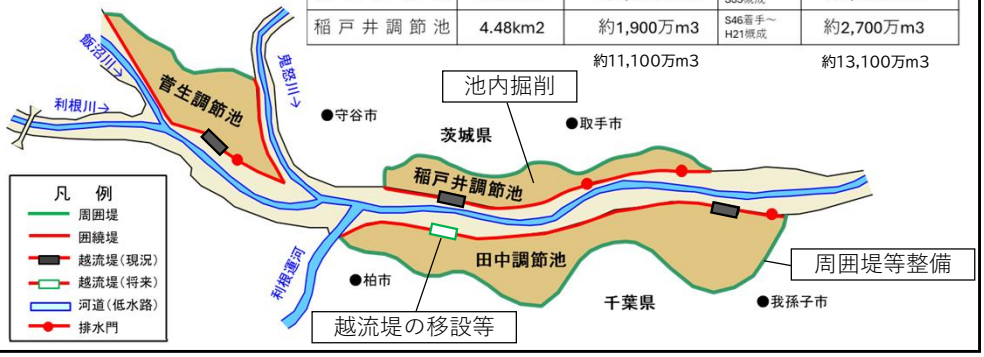


調節池整備（菅生調節池・稲戸井調節池・田中調節池）

利根川本川と鬼怒川の合流点付近に位置する菅生調節池、稲戸井調節池、田中調節池は、3つの調節池で一体となって洪水を貯留することで、利根川下流域の治水安全度の向上に寄与しています。
令和元年東日本台風による洪水では、3つの調節池で過去最大となる約9,000万m3の洪水を貯留しました。



	面 積	現状洪水調節容量	期間	計画洪水調節容量
田中調節池	11.75km2	約6,100万m3	S8着手～S35概成	約7,200万m3
菅生調節池	5.92km2	約3,100万m3	S10着手～S35概成	約3,200万m3
稲戸井調節池	4.48km2	約1,900万m3	S46着手～H21概成	約2,700万m3
		約11,100万m3		約13,100万m3

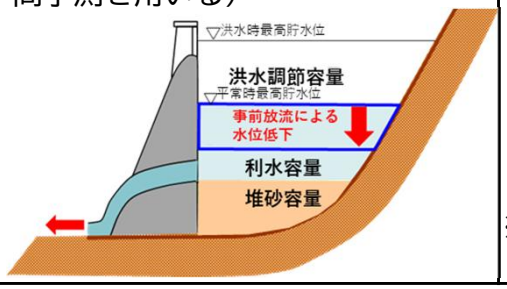


「令和の大改修」（上流部対策の５本柱）

上流部対策　５本柱

①事前放流の更なる活用

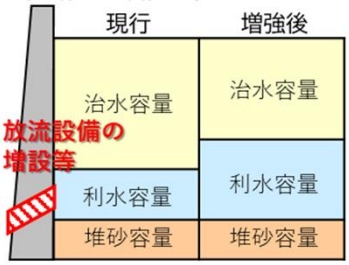
・直轄、水機構及び補助ダムにおいて実施
・現状の降雨予測精度で確保できる容量を見込む（利根川上流部では24時間予測を用いる）



②ダムの容量振替

藤原ダム

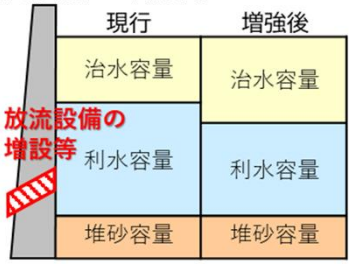
・容量振替による利水容量の増加
・放流設備の増設等



※減少した治水容量は事前放流により確保するため安全度は低下しない

下久保ダム

・容量振替による治水容量の増加
・放流設備の増設等



※本川向けの利水容量を振替えるため神流川の利水の安全度は低下しない

容量振替

容量振替

③調節池の整備

烏川調節池

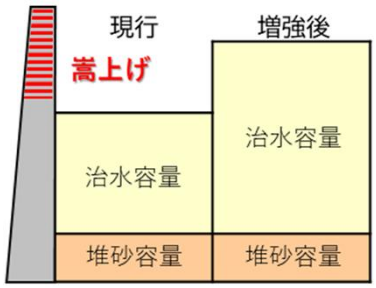
・烏川調節池の整備



④既設ダムの嵩上げ

菌原ダム

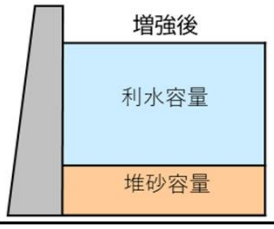
・堤体の嵩上げ



⑤中止ダム予定地の活用

中止ダム予定地
（戸倉ダム・倉渕ダムより調査）

・中止ダム予定地を活用し、利水容量を受け入れ
・事前放流等により治水容量を確保



・①運用検討、②詳細設計に速やかに着手。
・④既設ダムの嵩上げ、⑤中止ダム予定地の活用は実現性の確認を行う。⑤中止ダム予定地の活用については、一定程度の進捗があるダムから順に現地調査に着手。
・計画段階評価や河川整備計画変更など所用の手続きを完了させ、事業化する。

令和の大改修とは

○ 令和元年東日本台風により天端まで1mの高さに洪水が上昇し利根川が切迫した状況を踏まえ、気候変動を考慮した堤防の整備や河道掘削などの**「河道対策」**と既存ダムの有効活用や中止ダム予定地活用、砂防施設整備などの**「上流部対策」**の総称です。

○ 流域のあらゆる関係者と協働し、**「流域治水」と「令和の大改修」の両輪**で気候変動に負けない利根川の早期実現を目指します。

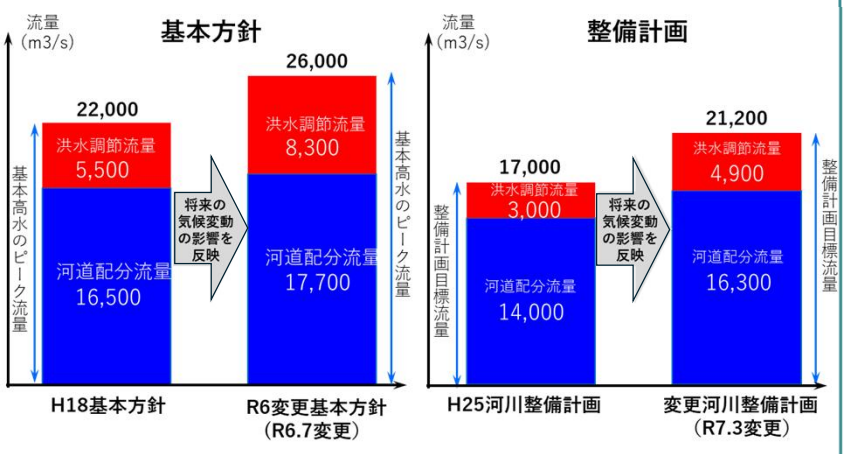
利根川本川の改修と併せ、既存ダムの活用などの利根川上流部対策により、
洪水時に利根川本川の水位を下げることは
利根川中流部の治水安全度向上に直結します。



Reiwa Renewal
令和の大改修
for the Tone River System

気候変動を考慮した河川整備計画の変更

● 令和6年に河川整備基本方針、令和7年に河川整備計画を気候変動を考慮した内容に変更
● 同計画に既設ダムを最大限活用した洪水調節機能強化に向けた調査・検討の実施（＝**治水機能増強検討調査**）を明記。



2026年10月20日時点

令和9年（2027年）は、
カスリーン台風
による水害から



80年

カスリーン台風80年
特別サイト(HP)

国土交通省 関東地方整備局
Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism, Kanto Regional Development Bureau

国土交通省 関東地方整備局
利根川上流河川事務所